



ティーポくん

# ITサポートレター

ITサポートのなかまたちが  
記事を作成しています

TEL:098-961-6715 / FAX:098-961-6716 営業時間:9:00~17:00 定休日:土・日・祝祭日



## アビリンピック沖縄大会で全員入賞の快挙☆



2019年7月20日(土)に沖縄職業能力開発大学校にて、第19回沖縄県障害者技能競技大会が行われました。障がい者ITサポートおきなわから3名の選手が出場し、今回は2回目の出場者が1名、初めての出場者が2名。健闘の甲斐あって、金賞2名(DTP・ワードプロセッサ) 銅賞1名(DTP)と好成績を収めました。出場したスタッフのコメントを掲載します。(上原)

私は2度目の出場でしたが、不安と緊張でいっぱいでした。

競技中は「時間が足りない…もうダメだあ…」と思いつつペンを走らせていました。

結果、金賞を取ることが出来ました! 全国もいい成績が残せるよう頑張っていきます。(又吉)

開会式会場はサウナのような暑さと業務用扇風機は爆音のようなノイズで体力を奪われ、スタートは悪いかに思いましたが、それとは裏腹にマイペースでした。作品自体の批評からたくさんの課題があったにも関わらず、銅賞をいただいたのは少しずつ自分のデザイン能力が定着していた証に思えました。(摩文仁)

アビリンピックは今回初出場なので、事前にワード・プロセッサはどんなものなのか、どんな内容が出るのかを調べて練習しましたが、いざ、本番になると不安でいっぱいでした。まさか、金賞だと思わなかったので、にやけ顔で受賞台に乗りました。応援していただいた皆様ありがとうございました。(宮城)

# 聴覚障がいの方はテレビ番組でどこまで情報を取れているのか？



聴覚障がいの方はテレビ番組でどこまで情報を取れているのか、私の経験上でお話ししたいと思います。  
※すべての聴覚障がい者がそうだとは限りません。

## 情報が得やすい番組

**手話ニュース**：聴覚障がい者のためのニュースです。手話が分からない人でも見れます。

**遅ったニュース**：リアルタイムで字幕がちよっと遅れて出ます。

**バラエティー**：おもしろ動画とか衝撃映像などの番組は音が



なくても少しの字幕と様子だけで笑えます。また、夜の雑談系のバラエティー番組はほとんど字幕がついています。

**ドラマ**：ドラマのセリフは決まっているので、相手がしゃべりだす前に字幕が出てしまいがちですが。

**洋画**：字幕入り（吹き替えなし）：必ず字幕入ります。映画もほとんど洋画で見えています。

## わかりにくい番組

**臨時ニュース**：臨時なので、早口でしゃべるアナウンサーに、字幕がついていけてない場合が多いです。

**スポーツの実況**：スポーツは一瞬一瞬動くので、字幕を見る余裕がない。（これは私だけかもです。）

**コマーシャル**：字幕がないので、何を紹介しているかわからないこともあります。

**字幕がない番組**：ほとんど土曜日の番組＝ローカルのトーク番組＝生放送系。

耳が聞こえない先輩たちからは、字幕がついている番組が増えたので、昔よりテレビの見る幅が広がった、情報が早く得られる、楽しみが増えたというお話がありました。少しずつ字幕は広がっているのだと字幕のありがたみを改めて知りました。（宮城）

# 沖縄にいなから、県外企業に就職!?テレワークでつながる一般就労の輪



就労移行で訓練していた「田島哲太さん」（頸髄損傷による四肢障がい）が、6月より福岡県にある「株式会社スタッフサービス・ビジネスサポート」（クラウドワーク統括部九州エリア推進課／本社：神奈川県相模原市）に一般就労が決まりました。

ITサポートおきなわからは**3人目の採用となります。**

タイトルのとおり、福岡県内の会社に就職しましたが、実際の仕事は沖縄にある自宅で行います。

これを可能にしているのが『テレワーク』です。テレワークとはICT（情報通信技術）を活用した、場所や時間にとらわれない柔軟な働き方のことをいいます。

重度の障がいなど、移動困難な方にとっては働く場として大きな可能性と言えます。

ITサポートおきなわでは『テレワーク』をさらに推進してまいります。

ご興味のある方はお問い合わせをお待ちしております。



## 編集後記

今回はスタッフがウェブアクセシビリティ検査で多忙なので、私が制作・編集していました。メ切直前にアビリンピック沖縄大会に事業所から出場した3名が全員入賞というビッグニュースが飛び込んできましたので、1ページを使って掲載しました。（石川）